



2024年6月6日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ナ ッ ク
代表取締役社長 吉 村 寛
(コード番号 9788 東証プライム)
問合わせ先 経営管理本部長 井 伊 祐 史
(TEL. 03-3346-2111)

**(訂正・数値データ訂正) 「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正に関するお知らせ**

当社は、2024年5月15日に発表した表記開示資料について訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。また数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、5月15日の決算発表の時点において、監査法人に確認のうえ、重要性の高い修正が発生する可能性は低いと判断、決算発表の速報性を重視し、決算発表を行いました。結果として決算発表内容の訂正に至り、関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしましたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

記

1. 訂正の理由

主な訂正内容及び訂正理由は以下の通りです。

(1) 売上計上日の認識に関する訂正

建築コンサルティング事業のコンサルティング部門での一部商品の売上計上日について、監査法人と継続的に意見交換を行い、納品・契約・サービス開始を基準とすることに問題がないことを確認した上で、2024年3月期の売上として計上し決算発表を実施しました。しかしながら、決算発表後に監査法人の審査において、収益の認識基準の契約の識別において、対価の回収の可能性について疑義が残ると判断され、2025年3月期の売上計上とするよう指摘を受けたため、決算数値の訂正を行うことを決定しました。

この結果、売上高および関連費用について訂正をいたしました。具体的には、5月15日に発表した決算短信数値と比べて、売上高が532百万円の減少、営業利益が525百万円の減少、経常利益が526百万円の減少、当期純利益が365百万円の減少となります。

2. 訂正の内容

訂正箇所は下線で表示しています。

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）連結経営成績

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	<u>54,966</u>	<u>△3.7</u>	<u>2,823</u>	<u>△12.6</u>	<u>2,916</u>	<u>△10.1</u>	<u>1,802</u>	<u>△10.0</u>
2023年3月期	57,068	3.9	3,232	17.1	3,243	16.1	2,002	17.2

(注) 包括利益 2024年3月期 1,704百万円 (△14.6%) 2023年3月期 1,994百万円 (9.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	<u>41.67</u>	—	<u>7.8</u>	<u>7.6</u>	<u>5.1</u>
2023年3月期	44.57	—	8.8	8.3	5.7

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	<u>54,433</u>	<u>△4.6</u>	<u>2,298</u>	<u>△28.9</u>	<u>2,390</u>	<u>△26.3</u>	<u>1,436</u>	<u>△28.2</u>
2023年3月期	57,068	3.9	3,232	17.1	3,243	16.1	2,002	17.2

(注) 包括利益 2024年3月期 1,338百万円 (△32.9%) 2023年3月期 1,994百万円 (9.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	<u>33.22</u>	—	<u>6.3</u>	<u>6.3</u>	<u>4.2</u>
2023年3月期	44.57	—	8.8	8.3	5.7

（2）連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	<u>38,067</u>	<u>23,081</u>	60.6	<u>536.41</u>
2023年3月期	38,735	23,204	59.9	516.31

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,081百万円 2023年3月期 23,204百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	<u>37,615</u>	<u>22,715</u>	60.4	<u>527.92</u>
2023年3月期	38,735	23,204	59.9	516.31

(参考) 自己資本 2024年3月期 22,715百万円 2023年3月期 23,204百万円

2. 配当の状況

【訂正前】

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00	904	44.9	4.0
2024年3月期	—	5.00	—	16.00	21.00	909	50.4	4.0
2025年3月期 (予想)	—	5.00	—	17.00	22.00		43.0	

【訂正後】

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00	904	44.9	4.0
2024年3月期	—	5.00	—	16.00	21.00	909	63.2	4.0
2025年3月期 (予想)	—	5.00	—	17.00	22.00		37.1	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	27,500	6.5	600	△1.6	600	△13.0	400	42.4	9.30
通期	65,000	18.3	3,500	23.9	3,500	20.0	2,200	22.1	51.13

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	28,000	8.4	1,100	80.4	1,100	59.5	750	166.9	17.43
通期	65,500	20.3	4,000	74.1	4,000	67.3	2,550	77.5	59.26

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	<u>33,785</u>	<u>2.3</u>	<u>2,136</u>	<u>△4.8</u>	<u>2,969</u>	<u>26.2</u>	<u>1,805</u>	<u>39.5</u>
2023年3月期	33,032	0.1	2,245	26.6	2,352	26.3	1,294	13.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	<u>41.75</u>	—
2023年3月期	28.81	—

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	<u>33,252</u>	<u>0.7</u>	<u>1,611</u>	<u>△28.2</u>	<u>2,443</u>	<u>3.9</u>	<u>1,440</u>	<u>11.3</u>
2023年3月期	33,032	0.1	2,245	26.6	2,352	26.3	1,294	13.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	<u>33.30</u>	—
2023年3月期	28.81	—

(2) 個別財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	<u>36,215</u>	<u>24,024</u>	<u>66.3</u>	<u>558.33</u>
2023年3月期	36,938	24,078	65.2	535.76

(参考) 自己資本 2024年3月期 24,024百万円 2023年3月期 24,078百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	<u>35,763</u>	<u>23,659</u>	<u>66.2</u>	<u>549.84</u>
2023年3月期	36,938	24,078	65.2	535.76

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,659百万円 2023年3月期 24,078百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

【訂正前】

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	<u>16,500</u>	<u>0.1</u>	<u>550</u>	<u>△62.6</u>	<u>350</u>	<u>△70.7</u>	<u>8.13</u>
通期	<u>35,300</u>	<u>4.5</u>	<u>2,600</u>	<u>△12.4</u>	<u>1,700</u>	<u>△5.8</u>	<u>39.51</u>

【訂正後】

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	<u>17,000</u>	<u>3.2</u>	<u>1,050</u>	<u>△28.6</u>	<u>700</u>	<u>△41.3</u>	<u>16.27</u>
通期	<u>35,800</u>	<u>7.7</u>	<u>3,100</u>	<u>26.9</u>	<u>2,050</u>	<u>42.4</u>	<u>47.64</u>

添付資料 2 ページ

1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 (当連結会計年度の経営成績) および (セグメント別概況)

【訂正前】

このような中、当社グループでは各事業分野において、人生100年時代に向けた需要増加を見据え、LTV・顧客サービスの向上、販促活動や商圏の拡大及び事業再編に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高54,966百万円 (前期比3.7%減)、営業利益2,823百万円 (同12.6%減)、経常利益2,916百万円 (同10.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,802百万円 (同10.0%減) となりました。

また、個別業績は、売上高33,785百万円 (前期比2.3%増)、営業利益2,136百万円 (同4.8%減)、経常利益2,969百万円 (同26.2%増)、当期純利益1,805百万円 (同39.5%増) となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

なお、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等1,361百万円があります。

(セグメント別概況)

売上高

(単位:百万円)

	当連結会計年度	前連結会計年度	増減	増減率 (%)
クリクラ事業	15,239	14,733	506	3.4
レンタル事業	17,463	18,722	△1,258	△6.7
建築コンサルティング事業	6,194	6,754	△560	△8.3
住宅事業	9,448	10,067	△618	△6.1
美容・健康事業	6,684	6,826	△141	△2.1
セグメント間消去	△64	△35	△29	—
合計	54,966	57,068	△2,101	△3.7

営業利益

(単位:百万円)

	当連結会計年度	前連結会計年度	増減	増減率 (%)
クリクラ事業	1,704	1,618	85	5.3
レンタル事業	1,593	2,050	△456	△22.3
建築コンサルティング事業	560	847	△286	△33.8
住宅事業	27	△181	208	—
美容・健康事業	298	238	59	24.9
その他調整	△1,361	△1,341	△20	—
合計	2,823	3,232	△408	△12.6

【訂正後】

このような中、当社グループでは各事業分野において、人生 100 年時代に向けた需要増加を見据え、LTV・顧客サービスの向上、販促活動や商圏の拡大及び事業再編に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高 54,433 百万円（前期比 4.6% 減）、営業利益 2,298 百万円（同 28.9% 減）、経常利益 2,390 百万円（同 26.3% 減）、親会社株主に帰属する当期純利益 1,436 百万円（同 28.2% 減）となりました。

また、個別業績は、売上高 33,252 百万円（前期比 0.7% 増）、営業利益 1,611 百万円（同 28.2% 減）、経常利益 2,443 百万円（同 3.9% 増）、当期純利益 1,440 百万円（同 11.3% 増）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

なお、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用等 1,360 百万円があります。

（セグメント別概況）

売上高

（単位：百万円）

	当連結会計年度	前連結会計年度	増減	増減率（%）
クリクラ事業	15,239	14,733	506	3.4
レンタル事業	17,463	18,722	△1,258	△6.7
建築コンサルティング事業	<u>5,661</u>	6,754	<u>△1,093</u>	<u>△16.2</u>
住宅事業	9,448	10,067	△618	△6.1
美容・健康事業	6,684	6,826	△141	△2.1
セグメント間消去	△64	△35	△29	—
合 計	<u>54,433</u>	57,068	<u>△2,634</u>	<u>△4.6</u>

営業利益

（単位：百万円）

	当連結会計年度	前連結会計年度	増減	増減率（%）
クリクラ事業	<u>1,706</u>	1,618	<u>87</u>	<u>5.4</u>
レンタル事業	<u>1,597</u>	2,050	<u>△452</u>	<u>△22.1</u>
建築コンサルティング事業	<u>28</u>	847	<u>△818</u>	<u>△96.6</u>
住宅事業	27	△181	208	—
美容・健康事業	298	238	59	24.9
その他調整	<u>△1,360</u>	△1,341	<u>△19</u>	—
合 計	<u>2,298</u>	3,232	<u>△934</u>	<u>△28.9</u>

添付資料 3～4 ページ

1. 経営成績の概況(1) 当期の営業成績の概況 (セグメント別概況)

【訂正前】

〈クリクラ事業〉

以上の結果、当連結会計年度の売上高 15,239 百万円 (前期比 3.4%増)、営業利益 1,704 百万円 (同 5.3%増) となりました。

〈レンタル事業〉

以上の結果、当連結会計年度の売上高 17,463 百万円 (前期比 6.7%減)、営業利益 1,593 百万円 (同 22.3%減、株式会社キャンズののれん償却額 9 百万円を含む) となりました。

〈建築コンサルティング事業〉

地場建築業界及び市場は、建築部資材の価格は高止まりが改善しつつあるものの、人口減少による住宅着工棟数の減少や慢性的な職人不足により、依然として厳しい外部環境となりました。

コンサルティング部門では、建築原価の高騰による戸建て受注数の減少、及びコロナ対策融資の返済開始に伴うキャッシュフローの悪化により、引き続き顧客である地場工務店の経営改善に関する投資意欲は低下しました。また当連結会計年度は、前年の第4四半期に販売を開始した、IT導入支援を目的とした補助金対象商品の販売を強化しましたが、地場工務店の経営状況の悪化に伴い販売数が減少し、売上高は前期比で減少しました。

2023年4月1日にエースホーム株式会社がナックスマートエネルギー株式会社を吸収合併し社名変更したナックハウスパートナー株式会社では、省エネ関連部資材の施工及び販売を手がけるスマートエネルギー事業 (旧ナックスマートエネルギー株式会社) において、半導体不足に起因する商品供給遅延が収束し供給量が安定化したこと、及び材工売上高が伸長した一方で、材工請負へのシフトにより卸売上高が減少し、売上高は前期比で同水準 (微減) となりました。

住宅ネットワーク事業 (旧エースホーム株式会社) では、加盟店の受注減少により、売上高は前期比で減少しました。損益面では、ナックハウスパートナー株式会社のスマートエネルギー事業において、前年度に引き続き卸売中心から工事請負を含めた販売構成にシフトチェンジしたことで売上総利益率が改善しましたが、売上総利益率の高いコンサルティング部門での売上高減少により、建築コンサルティング事業全体の営業利益は前期比で大幅に減少しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高 6,194 百万円 (前期比 8.3%減)、営業利益 560 百万円 (同 33.8%減ナックハウスパートナー株式会社ののれん償却額 41 百万円を含む) となりました。

【訂正後】

〈クリクラ事業〉

以上の結果、当連結会計年度の売上高 15,239 百万円 (前期比 3.4%増)、営業利益 1,706 百万円 (同 5.4%増) となりました。

〈レンタル事業〉

以上の結果、当連結会計年度の売上高 17,463 百万円 (前期比 6.7%減)、営業利益 1,597 百万円 (同 22.1%減、株式会社キャンズののれん償却額 9 百万円を含む) となりました。

〈建築コンサルティング事業〉

地場建築業界及び市場は、建築部資材の価格は高止まりが改善しつつあるものの、人口減少による住宅着工棟数の減少や慢性的な職人不足により、依然として厳しい外部環境となりました。

コンサルティング部門では、建築原価の高騰やコロナ対策融資の返済開始に伴い地場工務店のキャッシュフローが悪化したことで販売数が減少しました。当連結会計年度は、IT 導入支援を目的とした補助金対象商品の販売を強化しましたが、補助金対象商品は審査申込から審査通過に時間を要するため、第4四半期連結会計期間受注分の売上高計上が翌連結会計年度以降となったことで、売上高は大幅に減少しました。

2023年4月1日にエースホーム株式会社がナックスマートエネルギー株式会社を吸収合併し社名変更したナックハウスパートナー株式会社では、省エネ関連部資材の施工及び販売を手がけるスマートエネルギー事業 (旧ナックスマートエネルギー株式会社) において、半導体不足に起因する商品供給遅延が収束し供給量が安定化したこと、及び材工売上高が伸長した一方で、材工請負へのシフトにより卸売上高が減少し、売上高は前期比で同水準 (微減) となりました。

住宅ネットワーク事業 (旧エースホーム株式会社) では、加盟店の受注減少により、売上高は前期比で減少しました。損益面では、ナックハウスパートナー株式会社のスマートエネルギー事業において、前年度に引き続き卸売中心から工事請負を含めた販売構成にシフトチェンジしたことで売上総利益率が改善しましたが、売上総利益率の高いコンサルティング部門での売上高減少により、建築コンサルティング事業全体の営業利益は前期比で大幅に減少しました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高 5,661 百万円 (前期比 16.2%減)、営業利益 28 百万円 (同 96.6%減ナックハウスパートナー株式会社ののれん償却額 41 百万円を含む) となりました。

添付資料 5 ページ

1. 経営成績等の概況(2) 当期の財政状態の概況 (資産)、(負債) および (純資産)

【訂正前】**(資産)**

当連結会計年度末における資産総額は、38,067百万円となり、前連結会計年度末と比べ667百万円減少しております。これは主に、販売用不動産が1,068百万円、受取手形及び売掛金が981百万円増加した一方で、現金及び預金が2,964百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債総額は、14,986百万円となり、前連結会計年度末と比べ544百万円減少しております。これは主に、未払法人税等が436百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産額は、23,081百万円となり、前連結会計年度末と比べ123百万円減少しております。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が894百万円、その他有価証券評価差額金が97百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益が1,802百万円増加したことによるものであります。

【訂正後】**(資産)**

当連結会計年度末における資産総額は、37,615百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,120百万円減少しております。これは主に、販売用不動産が1,068百万円、受取手形及び売掛金が373百万円増加した一方で、現金及び預金が2,964百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債総額は、14,899百万円となり、前連結会計年度末と比べ631百万円減少しております。これは主に、未払法人税等が448百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産額は、22,715百万円となり、前連結会計年度末と比べ488百万円減少しております。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が894百万円、その他有価証券評価差額金が97百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益が1,436百万円増加したことによるものであります。

添付資料 5 ページ 1. 経営成績等の概況(3)当期のキャッシュ・フローの概況(営業によるキャッシュ・フロー)

【訂正前】

営業活動により支出した資金は、△10百万円となりました。この要因は主に、税金等調整前当期純利益2,904百万円、減価償却費977百万円による増加、法人税等の支払額1,535百万円、棚卸資産の増加1,236百万円による減少であります。

【訂正後】

営業活動により支出した資金は、△10百万円となりました。この要因は主に、税金等調整前当期純利益2,379百万円、減価償却費977百万円による増加、法人税等の支払額1,535百万円、棚卸資産の増加1,236百万円による減少であります。

添付資料 5 ページ

1. 経営成績等の概況(3)当期のキャッシュ・フローの概況(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

【訂正前】

	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	59.9	<u>60.6</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	55.5	<u>61.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.2	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	33.5	—

【訂正後】

	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	59.9	<u>60.4</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	55.5	<u>62.1</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.2	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	33.5	—

添付資料 6 ページ

1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し

【訂正前】

(単位:百万円)

連結業績	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益
2025年3月期	<u>65,000</u>	<u>3,500</u>	<u>3,500</u>	<u>2,200</u>
2024年3月期	<u>54,966</u>	<u>2,823</u>	<u>2,916</u>	<u>1,802</u>

(単位:百万円)

個別業績	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2025年3月期	<u>35,300</u>	<u>2,900</u>	<u>2,600</u>	<u>1,700</u>
2024年3月期	<u>33,785</u>	<u>2,136</u>	<u>2,969</u>	<u>1,805</u>

【訂正後】

(単位:百万円)

連結業績	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益
2025年3月期	<u>65,500</u>	<u>4,000</u>	<u>4,000</u>	<u>2,550</u>
2024年3月期	<u>54,433</u>	<u>2,298</u>	<u>2,390</u>	<u>1,436</u>

(単位:百万円)

個別業績	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2025年3月期	<u>35,800</u>	<u>3,100</u>	<u>3,100</u>	<u>2,050</u>
2024年3月期	<u>33,252</u>	<u>1,611</u>	<u>2,443</u>	<u>1,440</u>

3. 連結財務諸表及び主な注記(1)連結貸借対照表
【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,029	8,065
受取手形及び売掛金	5,393	6,375
商品及び製品	2,310	2,686
販売用不動産	3,528	4,596
未成工事支出金	395	404
原材料及び貯蔵品	421	416
その他	1,921	2,187
貸倒引当金	△124	△116
流動資産合計	24,875	24,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,463	8,458
減価償却累計額	△4,083	△4,264
建物及び構築物（純額）	4,380	4,193
機械装置及び運搬具	580	627
減価償却累計額	△361	△410
機械装置及び運搬具（純額）	219	217
工具、器具及び備品	1,350	1,394
減価償却累計額	△1,058	△1,007
工具、器具及び備品（純額）	292	387
土地	2,202	2,187
リース資産	3,271	3,224
減価償却累計額	△2,204	△2,378
リース資産（純額）	1,067	846
建設仮勘定	62	16
有形固定資産合計	8,225	7,848
無形固定資産		
のれん	452	436
顧客関連資産	258	143
商標権	192	160
その他	573	522
無形固定資産合計	1,477	1,263
投資その他の資産		
投資有価証券	1,218	1,409
長期貸付金	6	6
破産更生債権等	246	373
繰延税金資産	680	745
差入保証金	1,700	1,649
その他	552	533
貸倒引当金	△246	△376
投資その他の資産合計	4,157	4,340
固定資産合計	13,860	13,452
資産合計	38,735	38,067

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,064	1,945
短期借入金	2,400	3,000
1年内返済予定の長期借入金	1,547	1,385
未払金	1,666	1,740
リース債務	268	255
未払法人税等	889	452
未成工事受入金	419	407
賞与引当金	787	749
完成工事補償引当金	34	45
債務保証損失引当金	50	50
ポイント引当金	59	52
店舗閉鎖損失引当金	25	—
その他	1,257	1,228
流動負債合計	11,470	11,313
固定負債		
長期借入金	2,195	1,993
リース債務	822	552
再評価に係る繰延税金負債	13	13
退職給付に係る負債	189	264
役員株式給付引当金	7	7
資産除去債務	516	532
繰延税金負債	20	16
その他	296	292
固定負債合計	4,060	3,672
負債合計	15,531	14,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,729	6,729
資本剰余金	3,894	3,379
利益剰余金	14,414	15,050
自己株式	△1,262	△1,409
株主資本合計	23,775	23,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279	181
土地再評価差額金	△860	△860
為替換算調整勘定	9	10
その他の包括利益累計額合計	△571	△669
純資産合計	23,204	23,081
負債純資産合計	38,735	38,067

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,029	8,065
受取手形及び売掛金	5,393	5,767
商品及び製品	2,310	2,686
販売用不動産	3,528	4,596
未成工事支出金	395	404
原材料及び貯蔵品	421	416
その他	1,921	2,187
貸倒引当金	△124	△116
流動資産合計	24,875	24,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,463	8,458
減価償却累計額	△4,083	△4,264
建物及び構築物(純額)	4,380	4,193
機械装置及び運搬具	580	627
減価償却累計額	△361	△410
機械装置及び運搬具(純額)	219	217
工具、器具及び備品	1,350	1,394
減価償却累計額	△1,058	△1,007
工具、器具及び備品(純額)	292	387
土地	2,202	2,187
リース資産	3,271	3,224
減価償却累計額	△2,204	△2,378
リース資産(純額)	1,067	846
建設仮勘定	62	16
有形固定資産合計	8,225	7,848
無形固定資産		
のれん	452	436
顧客関連資産	258	143
商標権	192	160
その他	573	522
無形固定資産合計	1,477	1,263
投資その他の資産		
投資有価証券	1,218	1,409
長期貸付金	6	6
破産更生債権等	246	373
繰延税金資産	680	900
差入保証金	1,700	1,649
その他	552	533
貸倒引当金	△246	△376
投資その他の資産合計	4,157	4,495
固定資産合計	13,860	13,607
資産合計	38,735	37,615

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,064	1,945
短期借入金	2,400	3,000
1年内返済予定の長期借入金	1,547	1,385
未払金	1,666	1,740
リース債務	268	255
未払法人税等	889	440
未成工事受入金	419	407
賞与引当金	787	749
完成工事補償引当金	34	45
債務保証損失引当金	50	50
ポイント引当金	59	52
店舗閉鎖損失引当金	25	—
その他	1,257	1,153
流動負債合計	11,470	11,226
固定負債		
長期借入金	2,195	1,993
リース債務	822	552
再評価に係る繰延税金負債	13	13
退職給付に係る負債	189	264
役員株式給付引当金	7	7
資産除去債務	516	532
繰延税金負債	20	16
その他	296	292
固定負債合計	4,060	3,672
負債合計	15,531	14,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,729	6,729
資本剰余金	3,894	3,379
利益剰余金	14,414	14,685
自己株式	△1,262	△1,409
株主資本合計	23,775	23,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279	181
土地再評価差額金	△860	△860
為替換算調整勘定	9	10
その他の包括利益累計額合計	△571	△669
純資産合計	23,204	22,715
負債純資産合計	38,735	37,615

3. 連結財務諸表及び主な注記(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書(連結損益計算書)

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	57,068	54,966
売上原価	29,330	27,504
売上総利益	27,737	27,462
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,754	1,835
貸倒引当金繰入額	38	202
給料及び手当	7,267	7,153
賞与引当金繰入額	812	752
賃借料	1,593	1,588
広告宣伝費及び販売促進費	3,173	3,209
減価償却費	687	664
のれん償却額	167	149
その他	9,009	9,082
販売費及び一般管理費合計	24,505	24,638
営業利益	3,232	2,823
営業外収益		
受取利息	5	0
受取配当金	13	15
受取手数料	10	18
業務受託手数料	16	6
受取家賃	181	151
投資有価証券評価益	28	133
その他	49	54
営業外収益合計	304	381
営業外費用		
支払利息	51	43
為替差損	14	16
和解金	6	0
地代家賃	201	154
投資有価証券評価損	—	30
その他	21	42
営業外費用合計	294	289
経常利益	3,243	2,916

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	7	—
固定資産売却益	0	1
情報セキュリティ対策費戻入益	18	—
その他	1	—
特別利益合計	26	1
特別損失		
固定資産処分損	5	13
減損損失	28	—
関係会社事業損失	12	—
棚卸資産評価損	19	—
特別損失合計	65	13
税金等調整前当期純利益	3,204	2,904
法人税、住民税及び事業税	1,256	1,130
法人税等調整額	△53	△27
法人税等合計	1,202	1,102
当期純利益	2,002	1,802
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,002	1,802

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	57,068	54,433
売上原価	29,330	27,504
売上総利益	27,737	26,929
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,754	1,835
貸倒引当金繰入額	38	202
給料及び手当	7,267	7,153
賞与引当金繰入額	812	752
賃借料	1,593	1,588
広告宣伝費及び販売促進費	3,173	3,209
減価償却費	687	664
のれん償却額	167	149
その他	9,009	9,075
販売費及び一般管理費合計	24,505	24,631
営業利益	3,232	2,298
営業外収益		
受取利息	5	0
受取配当金	13	15
受取手数料	10	18
業務受託手数料	16	6
受取家賃	181	151
投資有価証券評価益	28	133
その他	49	54
営業外収益合計	304	381
営業外費用		
支払利息	51	43
為替差損	14	16
和解金	6	0
地代家賃	201	154
投資有価証券評価損	—	30
その他	21	42
営業外費用合計	294	289
経常利益	3,243	2,390

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	7	—
固定資産売却益	0	1
情報セキュリティ対策費戻入益	18	—
その他	1	—
特別利益合計	26	1
特別損失		
固定資産処分損	5	13
減損損失	28	—
関係会社事業損失	12	—
棚卸資産評価損	19	—
特別損失合計	65	13
税金等調整前当期純利益	3,204	2,379
法人税、住民税及び事業税	1,256	1,125
法人税等調整額	△53	△182
法人税等合計	1,202	942
当期純利益	2,002	1,436
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,002	1,436

添付資料12ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書(連結包括利益計算書)

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,002	1,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△97
為替換算調整勘定	0	0
その他の包括利益合計	△7	△97
包括利益	1,994	1,704
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,994	1,704
非支配株主に係る包括利益	—	—

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,002	1,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△97
為替換算調整勘定	0	0
その他の包括利益合計	△7	△97
包括利益	1,994	1,338
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,994	1,338
非支配株主に係る包括利益	—	—

3. 連結財務諸表及び主な注記(3)連結株主資本等変動計算書

【訂正前】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,729	3,894	14,414	△1,262	23,775
当期変動額					
剰余金の配当			△894		△894
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>1,802</u>		<u>1,802</u>
自己株式の取得				△967	△967
自己株式の処分		7		34	42
自己株式の消却		△522	△263	786	
新規連結子会社による変動			△7		△7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△514	<u>636</u>	△146	<u>△25</u>
当期末残高	6,729	3,379	<u>15,050</u>	△1,409	<u>23,750</u>

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	279	△860	9	△571	23,204
当期変動額					
剰余金の配当					△894
親会社株主に帰属する当期純利益					<u>1,802</u>
自己株式の取得					△967
自己株式の処分					42
自己株式の消却					—
新規連結子会社による変動					△7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△97		0	△97	△97
当期変動額合計	△97	—	0	△97	<u>△123</u>
当期末残高	181	△860	10	△669	<u>23,081</u>

【訂正後】

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,729	3,894	14,414	△1,262	23,775
当期変動額					
剰余金の配当			△894		△894
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>1,436</u>		<u>1,436</u>
自己株式の取得				△967	△967
自己株式の処分		7		34	42
自己株式の消却		△522	△263	786	
新規連結子会社による変動			△7		△7
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△514	<u>270</u>	△146	<u>△390</u>
当期末残高	6,729	3,379	<u>14,685</u>	△1,409	<u>23,384</u>

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	279	△860	9	△571	23,204
当期変動額					
剰余金の配当					△894
親会社株主に帰属する当期純利益					<u>1,436</u>
自己株式の取得					△967
自己株式の処分					42
自己株式の消却					－
新規連結子会社による変動					△7
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△97		0	△97	△97
当期変動額合計	△97	－	0	△97	<u>△488</u>
当期末残高	181	△860	10	△669	<u>22,715</u>

3. 連結財務諸表及び主な注記(4)連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,204	2,904
減価償却費	1,021	977
減損損失	28	—
のれん償却額	167	149
固定資産処分損	5	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△64	121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	46	△44
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△7	△25
受取利息及び受取配当金	△19	△16
支払利息	51	43
関係会社事業損失	12	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△796	△734
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△184	△1,236
仕入債務の増減額 (△は減少)	△88	△245
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△256	△11
未払金の増減額 (△は減少)	△389	82
未払消費税等の増減額 (△は減少)	43	△147
短期貸付金の増減額	134	△27
その他	△52	△250
小計	2,856	1,553
利息及び配当金の受取額	16	15
利息の支払額	△50	△44
法人税等の支払額	△1,112	△1,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,709	△10

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,204	2,379
減価償却費	1,021	977
減損損失	28	—
のれん償却額	167	149
固定資産処分損	5	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△64	121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	46	△44
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△7	△25
受取利息及び受取配当金	△19	△16
支払利息	51	43
関係会社事業損失	12	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△796	△127
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△184	△1,236
仕入債務の増減額 (△は減少)	△88	△245
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△256	△11
未払金の増減額 (△は減少)	△389	82
未払消費税等の増減額 (△は減少)	43	△203
短期貸付金の増減額	134	△27
その他	△52	△276
小計	2,856	1,553
利息及び配当金の受取額	16	15
利息の支払額	△50	△44
法人税等の支払額	△1,112	△1,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,709	△10

3. 連結財務諸表及び主な注記（セグメント情報等）報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	クリクラ事業	レンタル事業	建築コンサルティング事業	住宅事業	美容・健康 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,237	17,462	<u>6,186</u>	9,448	6,632	<u>54,966</u>	—	<u>54,966</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1	7	—	51	64	△64	—
計	15,239	17,463	<u>6,194</u>	9,448	6,684	<u>55,030</u>	△64	<u>54,966</u>
セグメント利益	<u>1,704</u>	<u>1,593</u>	<u>560</u>	27	298	<u>4,185</u>	<u>△1,361</u>	<u>2,823</u>
セグメント資産	<u>10,666</u>	<u>7,040</u>	<u>4,778</u>	7,239	<u>5,668</u>	<u>35,393</u>	<u>2,674</u>	<u>38,067</u>
その他の項目								
減価償却費	504	98	69	27	242	942	34	977
のれん償却額	46	12	41	7	41	149	—	149
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	188	148	27	26	74	465	39	505

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,361百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額65百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,427百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産のうち、調整額2,674百万円の主なものは、当社での長期投資資産（投資有価証券）、余資運用資金（現金及び預金等）及び管理部門に係る資産等であります。

減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に管理部門に係る資産等の増加であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	クリクラ事業	レンタル事業	建築コンサル ティング事業	住宅事業	美容・健康 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,237	17,462	5,653	9,448	6,632	54,433	—	54,433
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1	7	—	51	64	△64	—
計	15,239	17,463	5,661	9,448	6,684	54,498	△64	54,433
セグメント利益	1,706	1,597	28	27	298	3,658	△1,360	2,298
セグメント資産	10,106	6,563	4,257	7,239	5,978	34,145	3,469	37,615
その他の項目								
減価償却費	504	98	69	27	242	942	34	977
のれん償却額	46	12	41	7	41	149	—	149
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	188	148	27	26	74	465	39	505

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,360百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額65百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,426百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産のうち、調整額3,469百万円の主なものは、当社での長期投資資産（投資有価証券）、余資運用資金（現金及び預金等）及び管理部門に係る資産等であります。

減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に管理部門に係る資産等の増加であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (1株当たり情報)

【訂正前】

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	516円31銭	536円41銭
1株当たり当期純利益	44円57銭	<u>41円67銭</u>

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
 3. 当社は、2024年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,002	<u>1,802</u>
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,002	<u>1,802</u>
期中平均株式数 (株)	44,922,768	43,247,296

- (注) 役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております (前連結会計年度272千株、当連結会計年度272千株)。
 また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (前連結会計年度272千株、当連結会計年度272千株)。
 当社は、2024年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの期中平均株式数を算定しております。

【訂正後】

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	516円31銭	527円92銭
1株当たり当期純利益	44円57銭	33円22銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
3. 当社は、2024年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,002	1,436
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,002	1,436
期中平均株式数(株)	44,922,768	43,247,296

- (注) 役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度272千株、当連結会計年度272千株)。
また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度272千株、当連結会計年度272千株)。
当社は、2024年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの期中平均株式数を算定しております。

以上